

令和6年度 当初予算 希望をもって 生き生きと 暮らせる 和歌山に

令和6年度当初予算は、すべての県民が希望をもって生き生きと暮らせる「ウェルビーイング」な和歌山県の実現に向け、既存事業を見直すとともに、5つの重点施策に対して予算を重点的に配分しました。

昨年2月に発出した「財政危機警報」を踏まえ、予算を賢くやりくりすることで持続可能な財政運営に努めます。

問 財政課 ☎073-441-2160 FAX073-422-8384

5つの重点施策

- 共働き・共育て・こどもまんなか社会の推進**
- 成長産業の創出**
- 農林水産業、観光産業をはじめとする地域産業の強化**
- 人口減少下におけるまちづくり**
- 安全・安心で心豊かに暮らせる社会づくり**

1 主な重点施策の紹介

1 共働き・共育て・こどもまんなか社会の実現

仕事も家庭も大切にしながら働き続けることができ、無理なく子育てができる環境づくりや、妊娠、出産、育児まで子育て世帯に対する切れ目ない支援やこどもの居場所づくりなど、こどもにやさしい社会づくりに取り組みます。

こどもを生き育てやすい環境の整備

学校給食費の無償化 7億3,113万円 **新規**

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小・中学校等の給食費無償化に取り組みます。

・支援対象及び支援方法

- 市町村立小中学校…給食費無償化を実施する市町村に対し学校給食費の一部を補助
- 県立特別支援学校…学校給食費に係る保護者負担分を支援

・実施期間 令和6年10月～令和7年3月



妊産婦アクセス支援 709万円 **新規**

自宅から最寄りの分娩医療施設まで遠方である妊産婦の経済的負担や不安軽減のため、妊婦健診や出産等に要する交通費・宿泊費を助成する市町村を支援します。

こどもまんなか応援 1,005万円

こどもまんなか社会の実現に向け、事業所・団体に対するコンサルタント派遣等による仕事と子育てを両立できる職場づくりの支援や、大学生や企業の若手社員へのライフデザイン啓発を実施します。



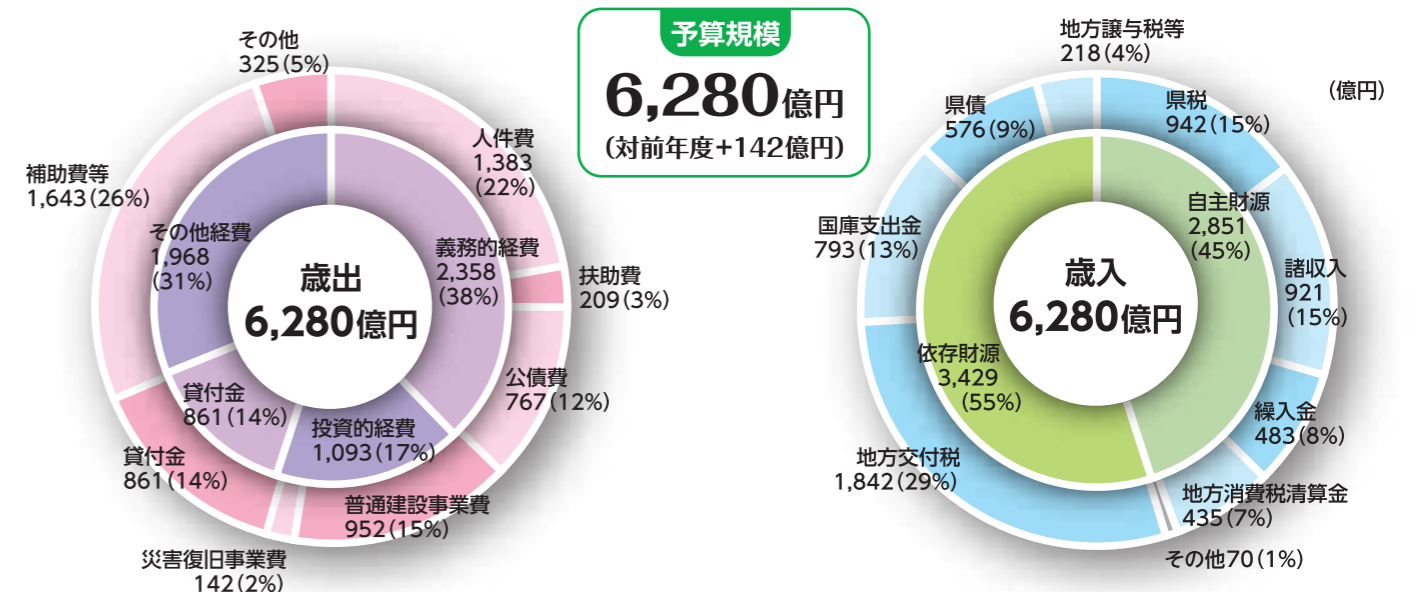
こどもにやさしい社会の実現

和歌山こども食堂支援 5,311万円

こども食堂の新規開設に係る経費等の補助や、こども食堂と関係機関をつなぐネットワーク構築支援、生活習慣習得や学習支援など、こどもの居場所づくりを進めます。

地域と学校の連携・協働体制推進 3,466万円

学校・家庭・地域の連携・協働体制を推進し、放課後等における学習支援や体験活動を実施する市町村を支援します。



- #### 歳出のポイント
- 社会保障関係経費の増加に加え、人件費や県債を返済する公債費などの義務的経費が増加
 - 新型コロナウイルス感染症対策経費が減少する一方で、令和5年度の台風等に伴う災害復旧事業費が増加
 - コスモパーク加太関連の特殊要因231億円を除くと6,049億円(過去3番目の規模)

- #### 歳入のポイント
- 県税収入は減少する見込みである一方、地方交付税は増加する見込みであり、一般財源総額は令和5年度と同水準
 - 新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫支出金が減少
 - 災害復旧事業等に対する県債(県の借金)が増加
 - コスモパーク加太関連経費は全額基金から繰入れ

財政収支の見通し

社会保障関係経費に加え、義務的経費である人件費・公債費は、今後、大幅な増加が見込まれています。また、物価・金利・賃金も上振れが想定されることなどから、令和8年度以降の財政収支は悪化する見通しです。県財政の持続可能性を確保するため、事業の見直しや財源の確保などを進めてまいります。

